

ボッシュの技術をフィーチャーしたスペシャル動画の Episode2 を公開

2020年6月

C/CGR-JP-2020-07

「BOSCHLERS(ボッシュラーズ)」がIoT技術で邪悪な敵たちを撃退

- ▶ ボッシュの技術を“ヒーロー化”したスペシャル動画
- ▶ サイバー攻撃や大気汚染などの悪を擬人化した敵たち「アースエネミーズ」が登場
- ▶ ボッシュ独自の車両向けIoT技術「ロードシグニチャー」や「パーフェクトリー キーレス」で敵たちに挑むボッシュラーズ
- ▶ 公式デジタルチャンネル他、JR各線の電車内デジタルサイネージで配信予定
- ▶ Episode2のメイキング映像も同時公開

東京 — ボッシュ株式会社はこのたび、ボッシュの製品で社会課題の解決に挑むヒーロー「BOSCHLERS(ボッシュラーズ)」のスペシャル動画 Episode2 を、公式 Youtube、Twitter、Facebook で公開しました。ボッシュラーズは、特に若い世代に向けてボッシュの技術に親しみをもって欲しいとの思いから2019年に誕生しました。本動画には、地球征服をたくらむ邪悪な敵たち「アースエネミーズ」が登場し、ボッシュラーズが独自のIoT技術を駆使して地球を救う姿を描いています。

ボッシュでは、若手人材の採用を積極的に行っており、本動画は就職活動の本格化にあわせて6月より公式 Youtube、Twitter、Facebook にて配信を開始しています。また、今秋には JR 各線の電車内デジタルサイネージでの配信も予定しています。



左から:ライダー・ウーマン、キャプテン・オートノマス、ザ・クリエイター

ボッシュラーズは、モビリティを自由に操る「キャプテン・オートノマス」、モノのパワーをアップグレードする「ライダー・ウーマン」、粉碎と創造のスペシャリスト「ザ・クリエイター」と、ボッシュが手掛ける幅広い事業のなかから、自動車、eBike、電動工具の技術を擬人化した3人のヒーローで構成しています。

Episode2 では、サイバー攻撃からの脅威や大気汚染など、ボッシュが取り組む社会課題を未知の敵に見立てた「アースエネミーズ」が登場し、ボッシュラーズが車両向けIoT技術「ロードシグニチャー」や「パーフェクトリー キーレス」を駆使して、撃退する姿を描いています。

ボッシュでは、「Invented for life」をコーポレートスローガンに、人と社会に役立つ革新的なソリューションを提供しています。また、世界有数のAIを駆使したIoT企業に成長することを目指し、モビリティのみならず、製造業、ロジスティクス、スマートホーム、農業に至るまでの多岐にわたる分野において革新的なプロジェクトを推進し、デジタルサービスにおける新たなビジネスチャンスを開き切っています。

【ボッシュラーズの公式動画配信チャンネル】

- ◆ ボッシュラーズ特設ページ: <https://boschjapan-brandtopics.jp>
- ◆ YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=GJUZUt66WuU>
- ◆ Facebook: @bosch.co.jp <https://www.facebook.com/bosch.co.jp>
- ◆ Twitter: @BoschJapan <https://twitter.com/BoschJapan>

Episode2 のメイキング映像ならびにボッシュラーズへのインタビュー動画 Episode1.5 も公開しています。

- ◆ Youtube(メイキング映像): <https://www.youtube.com/watch?v=l4KggPqnEWI>
- ◆ Youtube(Episode1.5): https://www.youtube.com/watch?v=DG_bU9nyAz4

【新キャラクター紹介】

電磁パルス攻撃を繰り出すサイバーモンスター 「ギガデンス」

“アースエネミーズ”の頂点に君臨するボス。過去には地球に住み、ある先進国政府のサイバーテロ攻撃対策班に所属していたが、いつしかハッキングを防御することではなく、その攻撃が生み出す人々の恐怖を目にすることに快感を覚えるように…。自らの過去の素性を隠すために、仮面とマントをまとう。“アースエネミーズ”本部にある最新鋭の基地とリアルタイムで交信することにより、電磁パルスを自らの体に取り込み、攻撃に転じることができる。地球を乗っ取り、人々にただただ恐怖を与えたいという欲求、そして不気味に光る眼差しが、ボッシュラーズを窮地に追い込む。



本名	不明
身長	200.69 cm
体重	102.47 kg
特殊能力	手元空間で操作するホログラムで電磁パルスをチャージし、強力なパワーを放出できる。さらに、環境汚染物質を撒き散らすバッド・オーセンズに指令を送ることで、上空からも攻撃可能。

環境汚染物質を撒き散らす 「バッド・オーセンズ」

特定の誰か、組織への攻撃ではなく、地球そのものを乗っ取ろうとしている“アースエネミーズ”は、環境を汚染し、継続的なダメージを与えることも、地球攻略に有効かつ効率的な攻撃手段だと分析している。バッド・オーセンズは、彼らの緻密な研究を経て製造された精密人型マシン。CO2をはじめとする、あらゆる種類の有害汚染物質を放出する。1体が放出できる量は限られてはいるものの、無尽蔵に製造され、数千の単位で束になって攻撃してくる厄介な存在。



本名	不明
身長	製造時期/個体によってさまざま
体重	製造時期/個体によってさまざま
特殊能力	その場の環境を自動的に検知し、最もダメージを与えられる汚染物質を選択・放出。胴体自体も汚染物質でできている。

【Episode2 に登場する車両向け IoT 技術】

■ ロードシグニチャー

ロードシグニチャーは、自動運転用高精度 3D マップ向けの、2種類のデータを比較して自車位置を推定する技術。1つ目のデータは、自動運転車両に搭載されたレーダー、ビデオカメラから取得されるガードレールなど走行時の地物に関する情報。2つ目のデータは、あらかじめ作成されたローカリゼーションレイヤー（他の車両が取得した地物の位置データをもとにしたマップの要素）が統合された高精度 3D マップ内にある地物に関連する情報。この2つのデータをリアルタイムで比較することで、常に高精度 3D マップとの相対的な自車位置を推定する。ビデオカメラだけでなくレーダーを使用しているため、悪天候などあらゆる環境下においてロバスト性が高い。これは、ビデオカメラやレーダーを自社で開発し、それぞれの特性を熟知しているポッシュならではの知見にもとづいた技術。ロードシグニチャーのもう1つの特徴は、データのダイナミック性。量産車や事業者のフリートなどを使ってデータを取得するため、例えば工事や交通事故による車線規制など道路状況の変化を認識することができ、その変化を反映したローカリゼーションレイヤーを提供することができる。

ロードシグニチャーに関する詳細は、[こちら](#)からもご覧いただけます。

■ パーフェクトリーキーレス

スマートフォンと車両が通信し、実際のキーなしでドアのロック/アンロックとエンジンの始動を可能にするソリューション。スマートフォンでキーのやり取りができるという利便性を有しながら、従来のキーレスエントリーシステムでは達成できなかった安全性までも担保。車両とスマートフォンがBluetooth経由で通信し、ドアのロック/アンロック、エンジン始動の操作を行う。その際、クルマ側は専用アプリであらかじめ登録されたスマートフォンに内蔵されているBluetoothのチップの電波特性が適合した場合だけ、解錠やエンジン始動を行うため、他の電子デバイスを使ってリレーアタックを試みる信号をブロックすることができ、車両への不正アクセスを防げる。また、解錠やエンジン始動のためのキーが不要で、スマートフォンをポケットのなかに入れたままでも、操作が可能。さらにクラウド上でデジタルキーを管理することができるため、専用のアプリを介して複数のユーザーが同じ車両を使用することも可能にする。

パーフェクトリーキーレスに関する詳細は、[こちら](#)からもご覧いただけます。

制作

撮影： 株式会社デジタル・ガーデン
撮影協力： 株式会社ナックイメージテクノロジー
企画・制作： 株式会社フロンテッジ

キャラクターデザイン・コンセプト：金世俊

日本で活躍する韓国出身のアニメーター。機動戦士ガンダム AGE では作画監督を担当。ガンダムビルドファイターズではチーフメカアニメーターを担当。機動戦士ガンダム Twilight AXIS では、監督、作画監督、脚本を担当した。ガンダムのアニメシリーズで外国籍のアニメーターが作画監督、監督として起用されたのは初めてとなる。

キャラクター衣装デザイン：米塚尚史

青森県出身のスペシャルメイクアップアーティスト/メカニカルクリエイター/造形作家/コスチュームデザイナー。東京造形大学彫刻家が在学中に、バンド活動を通して特殊メイクに触れ、1993年に有限会社ハウントッド設立。その後、特殊メイクに限らず、キャラクタースーツ製作、キャラクターコスチュームのデザイン提案及び製作、アミューズメントパークのロボット製作に至るまで、マルチに活動している。

報道関係対応窓口：

角谷 清彦
古市 愛子
電話：+81-3-5485-3393

日本のボッシュ・グループ概要

日本のボッシュはボッシュ(株)、ボッシュ・レックスロス(株)、その他の関係会社から構成されます。ボッシュ(株)は自動車用パーツの開発、製造、販売そしてサービスの業務を展開し、また自動車用補修パーツや電動工具も取り扱っています。ボッシュ・レックスロスは油圧機器事業、FA モジュールコンポーネントやその他のシステムの開発と生産を行い、日本の産業機器技術に貢献しています。さらにボッシュセキュリティシステムズ株式会社は、人命や建築物、財産などを守る製品とソリューションの提供を主要な事業としています。2019 年の日本のボッシュ・グループの第三者連結売上高は約 3,300 億円で、従業員数は約 6,700 人です。

世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2019 年の従業員数は約 40 万人 (2019 年 12 月 31 日現在)、売上高は 777 億ユーロ (約 9.5 兆円*)を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー 4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI (人工知能) を搭載する、もしくは AI が開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 126 の拠点で約 7 万 2,600 人の従業員が研究開発に、約 3 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

*2019 年の為替平均レート、1 ユーロ=122.0058 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)